

# 赤潮予報 R4-6号

令和4年12月22日  
水産試験場漁場環境研究部

知多湾・渥美湾（調査日：12月20、21日）

## （1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾  $5.7 \mu\text{g/L}$ 、渥美湾  $13.1 \mu\text{g/L}$  で、知多湾は平年並み、渥美湾は平年をやや下回っていました。

表層の平均水温は知多湾  $12.2^\circ\text{C}$ 、渥美湾  $9.7^\circ\text{C}$  で、平年に比べて知多湾、渥美湾ともに  $0.7^\circ\text{C}$  低くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は知多湾は平年を下回り、渥美湾は平年並みでした。リンは知多湾は平年を下回り、渥美湾は平年を上回っていました。



## （2）予測（予測期間：12月下旬～1月上旬）

【赤潮】赤潮が発生する可能性があるでしょう。

【栄養塩】減少するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の気温は平年並みから低めの日が続くと予想されています。河川から栄養塩の供給が若干見込まれますが、その後、プランクトンの消費により減少すると考えられます。知多湾ではプランクトンが少なく、増殖しても赤潮には至らないでしょう。渥美湾では前回調査でハプト藻の赤潮が確認され、その後、赤潮レベル以下に細胞密度が減少しましたが、栄養塩がある一部の海域では再度赤潮になる可能性があるでしょう。

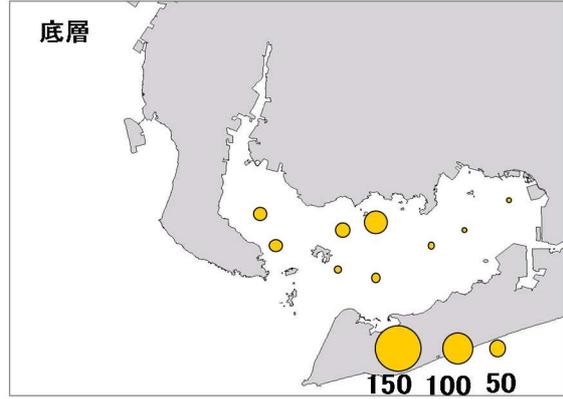
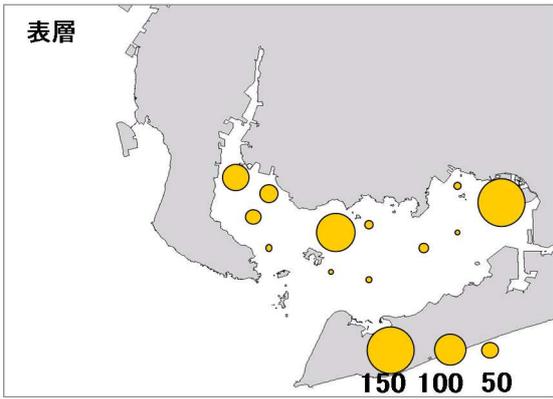
また、平成27年度から実施しているユーカンピア赤潮予測を行ったところ、今年度の1月はユーカンピア赤潮が発生する可能性は低いと予想されました。

図 調査点及び赤潮発生海域

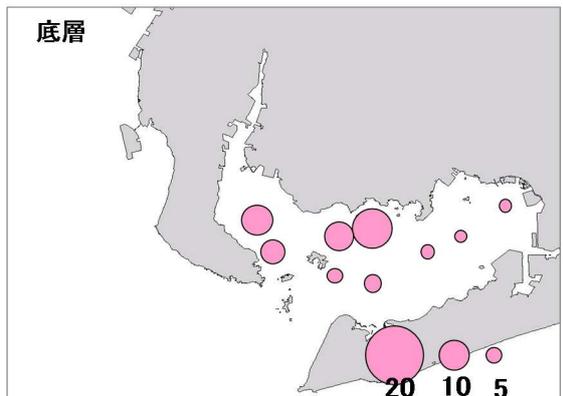
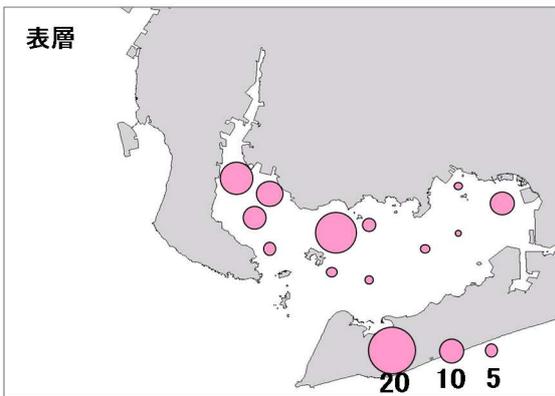
表 令和4年12月20、21日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 ℃	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	12.5	32.0	14.1	9.7	22.0	45.8	9.6	4.9
		5m	12.5	32.0	11.2	9.2	21.4	41.8	10.0	4.6
		底層	12.5	32.0	12.3	9.7	20.6	42.6	10.4	4.8
	R9	0m	12.5	31.9	13.9	9.6	32.5	56.1	10.8	5.2
	R10	0m	12.5	31.8	22.6	10.8	51.5	84.9	13.8	4.7
	R11	0m	11.2	31.5	5.5	5.7	6.6	17.8	5.0	8.0
底層		11.8	31.8	14.2	7.2	17.4	38.8	7.7	7.2	
平均 (平年値) (前回)	0m	12.2 (12.9) (16.0)	31.8 (32.0) (31.8)	14.0 (32.1) (17.1)	8.9 (14.0) (11.7)	28.2 (72.8) (66.5)	51.1 (118.9) (95.3)	9.8 (13.6) (13.8)	5.7 (5.8) (5.7)	
渥美湾	R1	0m	9.2	30.4	7.7	3.5	7.4	18.5	3.0	14.0
		底層	8.1	28.5	14.0	6.1	134.8	154.9	9.8	15.4
	R2	0m	8.9	30.1	4.8	4.2	5.9	15.0	4.1	21.0
		5m	9.5	30.5	6.9	3.7	2.7	13.3	2.3	15.2
		底層	9.5	30.6	3.5	2.8	2.5	8.9	2.5	15.2
	R3	0m	10.1	31.0	4.5	3.7	4.1	12.3	3.9	14.5
		底層	10.1	31.0	4.5	3.7	4.1	12.3	3.9	14.5
	R4	0m	9.9	30.8	15.9	6.7	6.1	28.7	3.3	14.2
		底層	9.9	30.9	8.3	4.0	5.5	17.8	4.3	14.6
	R5	0m	10.2	31.0	7.2	5.3	12.7	25.2	5.3	12.5
		底層	11.2	31.8	25.3	9.3	38.1	72.7	13.4	3.7
	R6	0m	10.1	30.9	6.1	4.5	5.1	15.6	3.3	16.5
		底層	10.9	31.4	11.2	4.6	11.8	27.6	5.6	13.0
	R7	0m	10.4	31.1	39.8	10.3	74.9	125.0	17.2	2.7
		5m	10.6	31.1	35.1	9.7	65.5	110.4	15.9	3.0
底層		11.2	31.5	12.0	8.0	26.5	46.5	9.8	6.0	
R12	0m	10.6	31.1	4.1	3.8	3.7	11.6	3.9	14.7	
	5m	10.6	31.1	16.5	3.9	12.1	32.6	5.3	13.7	
	底層	11.3	31.4	11.0	4.1	6.6	21.7	5.0	10.1	
平均 (平年値) (前回)	0m	9.7 (10.4) (13.4)	30.5 (30.9) (30.5)	12.7 (25.2) (2.4)	5.5 (7.1) (4.3)	30.9 (18.8) (14.9)	49.1 (51.1) (21.6)	6.0 (3.6) (8.0)	13.1 (15.4) (20.8)	

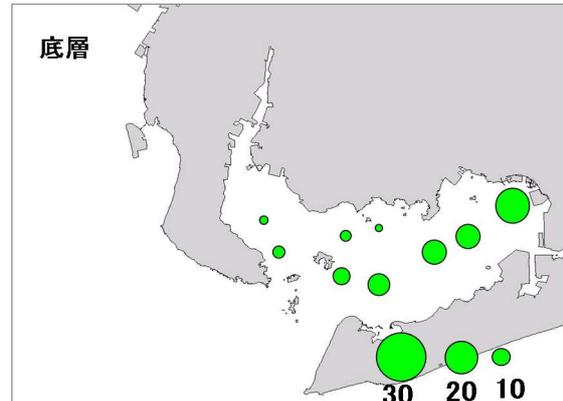
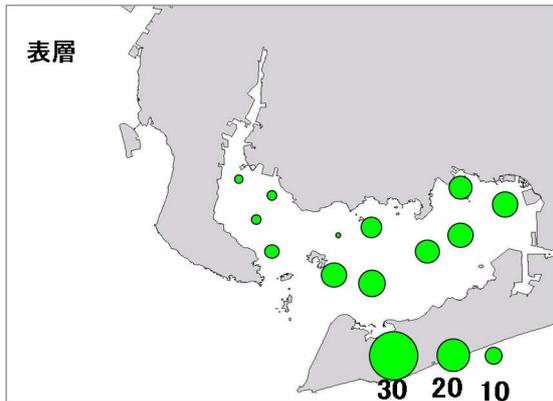
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



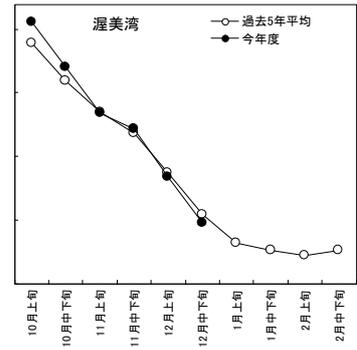
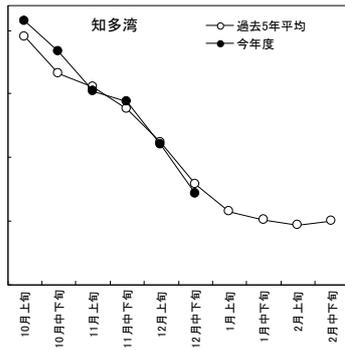
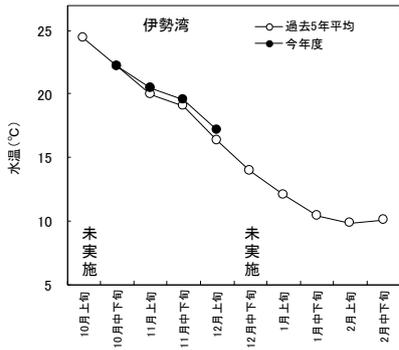
三態窒素の分析結果(μg/L)



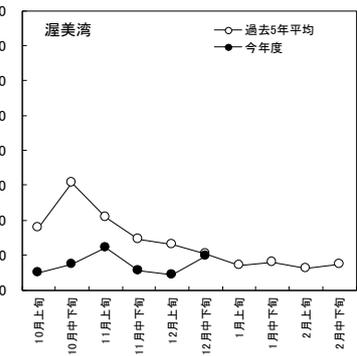
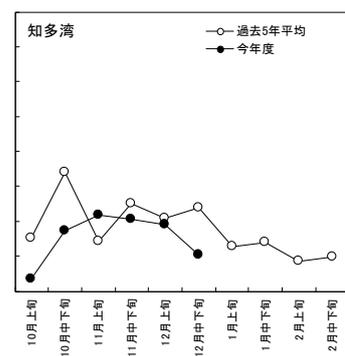
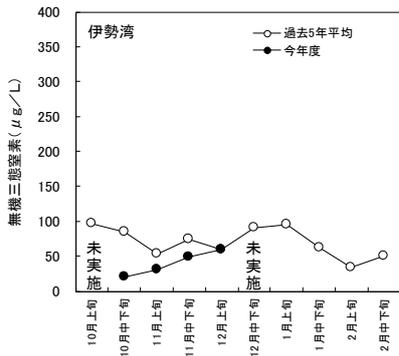
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



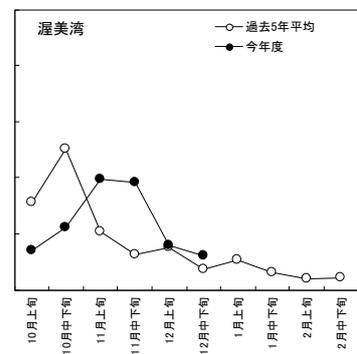
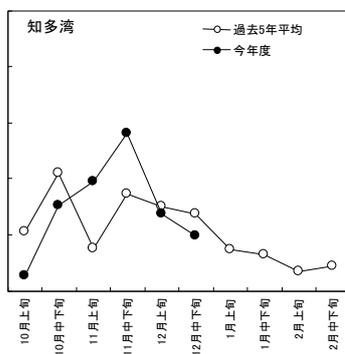
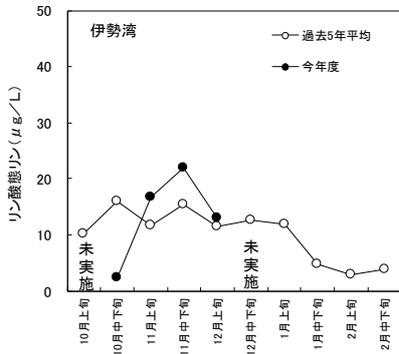
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



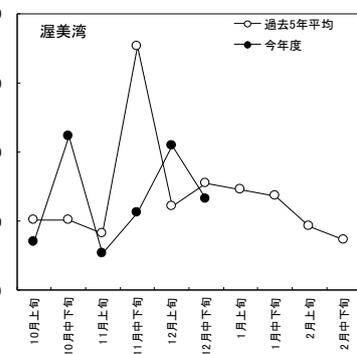
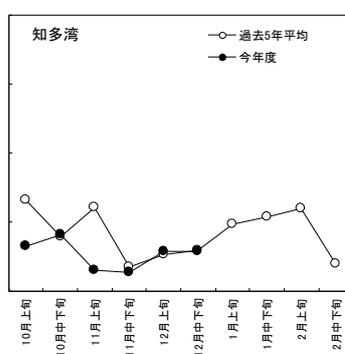
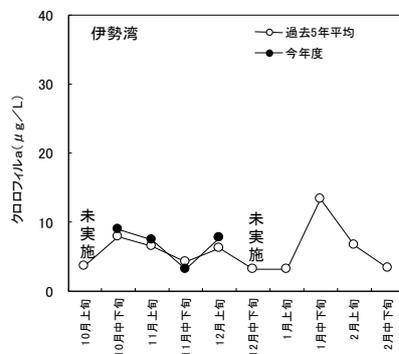
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移